

津山科学教育博物館をもっと世に出そう！

津山再生クラブ 武本 淑男



質問 ↓ ①鶴山公園入口の津山科学教育博物館は津山の宝であり、日本の宝でもある。森本館長は第二の人生を帰郷され振興に尽力されている。博物館は展示・保管の課題が未解決で、

市民も心配している。市は整備に協力し、一層世に出し、日本中をアツと言わせ、観光にも活かさせて欲しいが。②旧おかやま社会保険センター津山は、再開要望の声が強力だ。生涯学習・健康増進施設として大変人気があった。桑山市長なら実現できると期待され注目されているが。

答弁 ↓ ①博物館は昔から言う津山に過ぎたるもの一つで、大事な宝だ。市の所有ではないが、整備の協力を検討したい。②仮に取得して再開するにしても市民の皆様と活用方法を十分に考えたい。

旧町村との約束は守ってくれるのか

新風会 森岡 和雄



質問 ↓ 合併協議の中で新市建設計画を協定したが、第四次総合計画にどのように盛り込み旧町村の夢、思い、願いを叶え、また約束を守って頂けるのか。

答弁 ↓ 合併協議は尊重しますが財政計画と合わせて地域審議会と相談しながら進めて参りたい。

質問 ↓ 加茂地区における事業の中で特にCATV、中央公民館、農業集落排水事業の中で山河地区、西加茂地区、また木材の町加茂の地場産業振興のためにも木材乾燥加工施設を総合計画に盛り込み、約束を守って頂きたい。

答弁 ↓ 優先順位を決めて取り組んで参りたい。

質問 ↓ 総合ごみセンターについては、二十年の歳月と十億のお金をかけ綾部地区の皆様には大変迷惑をかけた事を重く受け止め、新市長のやり方でもう一度努力して頂きたい。

答弁 ↓ 努力する。

具体策に乏しいアルネとごみ対策

日本共産党津山市議員 末永 弘之



質問 ↓ アルネ問題とごみ問題で、桑山市長の「あり方の基本」が見えてきませんが、リコールの直接対象でなかったごみをリコールだと称して見直しをしているが、リコールそのものであったら

ルネは、再建三事業を粛々と推進する、というのをおかしいのではないかと。ごみ処分場建設候補地は、公開で決まったものではないから透明性のあるやり方をすべきと思っている。

答弁 ↓ 市長に就任以来、私は選挙公約したことを、信念をもってやっている。ごみ処分場建設候補地は、公開で決まったものではないから透明性のあるやり方をすべきと思っている。

質問 ↓ 青少年育成活動は沢山の町内が行っているが、川崎だけ七十七万の委託費が出ているのは何故か、委託費の使途が地元でも明らかにされていないが、どう思うか。

答弁 ↓ 東津山駅無人化により始まっている。仕様書に基づいて支出している。

全国市議会議長会から永年表彰

五月二十四日から二十五日まで、全国市議会議長会第八十二回定期総会が東京（日比谷公会堂）において開催され、議員の永年表彰が行われましたので、ご紹介します。

- | | | |
|-------|--------|-------------|
| 正・副議長 | 四年以上 | 森西 順次 |
| 議員 | 三十五年以上 | 末永 弘之 |
| 議員 | 十五年以上 | 川端恵美子、権田 直良 |
| | | 西野 修平、美見みち子 |
| | | 森西 順次、山本 睦夫 |

◎ 後援会が、花環、香典、祝儀などを出すと処罰されます。